



Working with EOS-1D C, EOS 5D Mark III and AJA

EOS-1D C / 5D Mark III と Ki Pro Rack / Ki Pro Mini を使用したワークフロー

EOS-1D C / 5D Mark III は、HDMI出力を使用して1080 60i、または1080 24Pでモニタリングや外部レコーダーへの収録を可能にします。AJAのテープレスメディアレコーダー Ki Pro Rack / Ki Pro Mini は、ファームウェア ver 4.1で、本体内にCINEMA EOSシリーズ専用メニューが搭載されました。このアップデートにより、EOS C300 / C100 同様に簡単な設定でカメラと連動した収録が可能になりました。

本ドキュメントでは、EOS-1D C / 5D mark IIIとKi Pro Rack / Ki Pro Miniを使用して24P、30Pで収録する際の各種設定をご紹介します。操作手順については以下の方法をご参照ください。

注：Ki Pro Rack / Ki Pro Miniは、ファームウェア ver4.1以降で作業を行ってください。

注：以下の手順は、必ずHDMI未接続の状態で行ってください。HDMIケーブルが接続された状態で設定しようとした場合、正常な設定を行うことができません。

EOS-1D C / 5D Mark III の設定

HDMI出力の設定

本体のMENUボタンを押して、「SHOOT5 : Movie」の「HDMI出力+液晶」を選択し、「同時表示する」に設定してください。

この設定により、カメラの液晶モニターに映像を表示しながら、HDMI出力から非圧縮映像を送出することができます。



※HDMI出力は、音声ならびにカメラ内の収録データ（CFカード）のプレイバックを出力しません。

HDMI記録コマンドの設定

「SHOOT5 : Movie」の「タイムコード」を選択し、「HDMI : タイムコード」を”入”に、同項目の「HDMI : 記録コマンド」も”入”に設定してください。

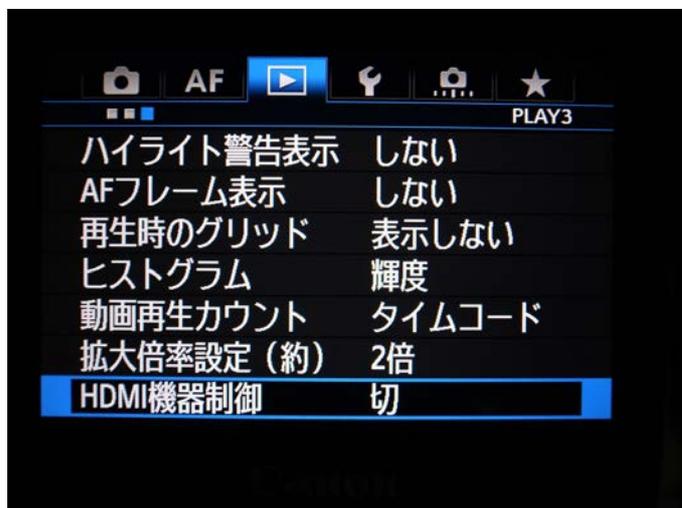
この設定により、HDMI出力した映像にタイムコードとKi ProへのRecトリガーコマンドが付加されます。



HDMI機器制御の設定

「PLAY3 : HDMI機器制御」を選択し、「切」に設定してください。

「HDMI機器制御」は、CEC対応テレビ向けの機能です。Ki Proと併せて使用する場合は、必ず”切”に設定してください。



HDMI出力フレームレートの設定

24Pで収録する場合：

「SET UP3 : HDMI出力フレームレート」を選択し、「24P」に設定してください。

30P (60P) で収録する場合：

「SET UP3 : HDMI出力フレームレート」を選択し、「60i」に設定してください。

※5D Mark IIIの場合は、「SET UP2」になります



※Ki Pro Rack / Ki Pro Mini ファームウェア ver 4.1は、1080 60Pでの収録に対応していません。

Ki Pro 側の設定（ファームウェア ver4.1 以降）

入力ソースの設定

本体のCONFIGボタンを押して、SELECTボタンで「2.1 Video Input」を選択、ADJUSTボタンで「HDMI」に設定してください。続いて、「2.2 Audio Input」を任意のソースに設定、「8.0 T.C. In」を「HDMI」に設定してください。

※DF/NDFについては、カメラ側に依存するため、設定する必要はありません。

収録タイプの設定

SELECTボタンで「1.1 Record Type」を選択し、ADJUSTボタンで「PsF」に設定してください。

カメラ メタデータの設定

「13.1 Camera Data」を選択し、ADJUSTボタンで「Canon HDMI」に設定してください。



収録

本体のSTATUSボタンを押して、以下の表示になっているか確認します。

24Pで収録する場合：



30Pで収録する場合：



EOS-1D Cのフレームレート（表記=実際のフレームレート）：

30p=29.97fps、25p=25.00fps、24p=23.976fps、60p=59.94fps、50p=50.00fpsとなっています。

※ Ki Proは、EOS-1D Cの1080 60PモードによるHDMI出力を1080i 29.97として認識します。

以上でKi Proの設定も終了です。

EOS-1D CのSTART/STOPボタンを押して、収録を開始するとKi Pro側も自動的に録画を開始します。

注：機材の設定やメディアフォーマットした後、最初に収録したファイルのみ、カメラ側とKi Pro側のタイムコードが異なる場合がありますので、必ずテスト撮影後に本番を行うよう心掛けてください。

注：Ki ProのCONFIGメニュー「13.1 Camera Data」が「Canon HDMI」に設定されている場合、Ki ProのRec. START/STOPはEOS-1D C側のトリガーにのみ反応します。Ki Pro本体のRecボタンは機能しません。（一瞬赤く点灯し、すぐに停止します）